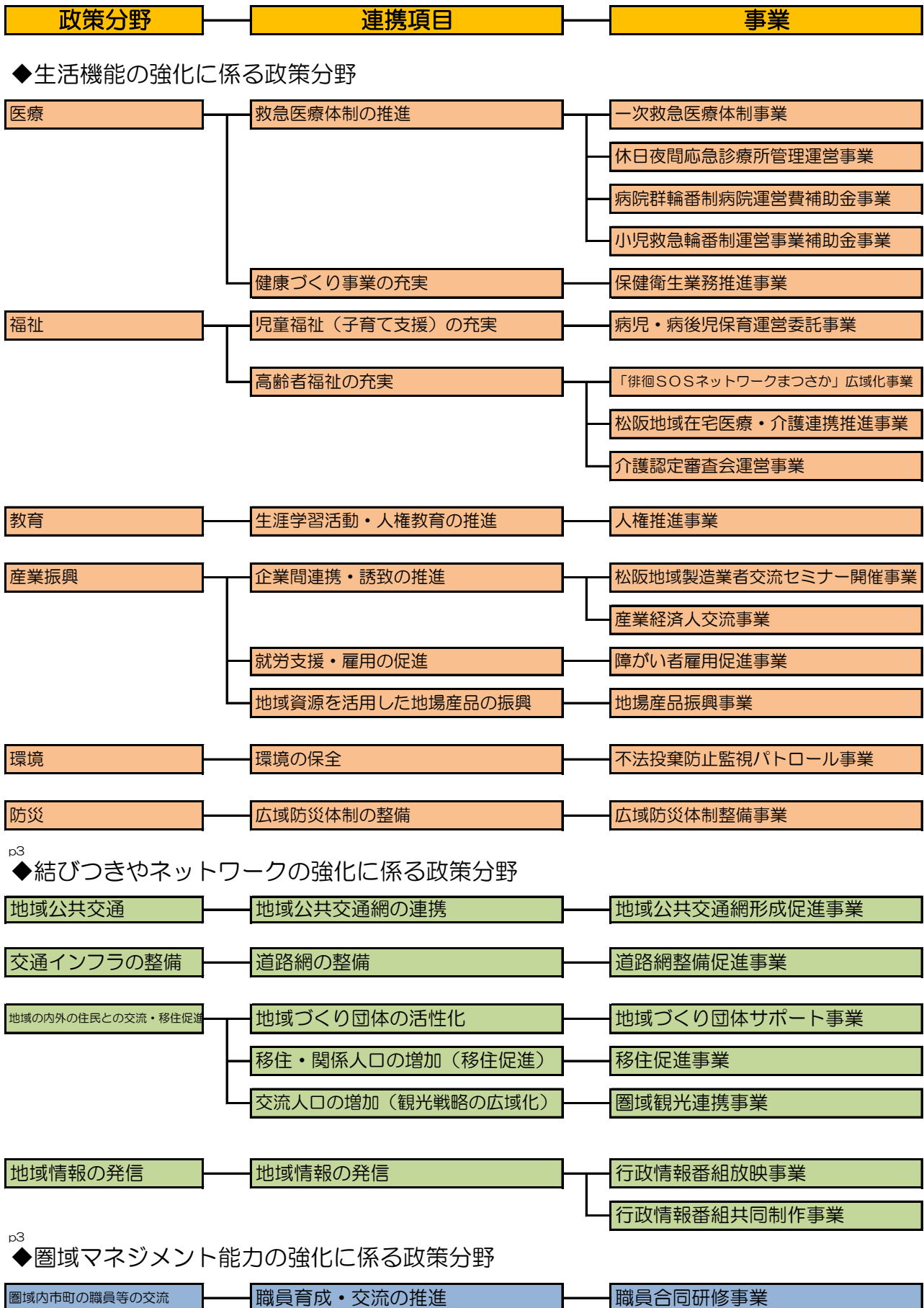


第2次定住自立圏共生ビジョン 令和3年度 進捗報告書

取組内容



連携項目に係る基本目標とその進捗
定住自立圏形成協定に基づき推進する政策分野毎の基本目標

共生ビジョンの政策分野		基本目標		方向	現状値	目標値	参考値 (R1)		R2	R3	R4	R5	R6
1. 医療 (1) 救急医療体制の推進	備考	一次・二次救急医療施設の開設・受入日数の維持		維持 →	365日	365日	365日	実績	365日				
		圏域における救急医療体制の確保のため、救急医療施設の開設（受入れ）日数の維持を目標とする。						進捗率	20.0%				
共生ビジョンの政策分野		基本目標		方向	現状値	目標値	参考値 (R1)		R2	R3	R4	R5	R6
1. 医療 (2) 健康づくり事業の充実	備考	保健衛生業務研修会への圏域内の保健師の参加率		増加 ↑	69.1%	100.0%	76.0%	実績	78.1%				
		圏域内保健師の保健衛生能力の向上を図るため、圏域内（約70人）の保健師の合同業務研修会の参加率を高めることを目標とする。						進捗率	29.1%				
共生ビジョンの政策分野		基本目標		方向	現状値	目標値	参考値 (R1)		R2	R3	R4	R5	R6
2. 福祉 (1) 児童福祉（子育て支援）の充実	備考	病児・病後児保育の登録者数		増加 ↑	314人	500人	659人	実績	446人				
		病児・病後児保育の登録児童数を目標とする。平成30年に登録医療施設が1施設から2施設に増えたため、登録者数の増加を目標とする。						進捗率	71.0%				
共生ビジョンの政策分野		基本目標		方向	現状値	目標値	参考値 (R1)		R2	R3	R4	R5	R6
2. 福祉 (2) 高齢者福祉の充実	備考	行方不明高齢者の早期保護・発見率		増加 ↑	90%	100%	100%	実績	92%				
		本人支援及び、家族の介護負担の軽減を図るため、行方不明高齢者の早期保護・発見率の上昇（100%）を目標とする。						進捗率	20.0%				
共生ビジョンの政策分野		基本目標		方向	現状値	目標値	参考値 (R1)		R2	R3	R4	R5	R6
3. 教育 (1) 生涯学習活動・人権教育の推進	備考	人権教育研修講座へ参加した小中・高等学校の学校数		増加 ↑	58校	60校	58校	実績	—				
		教員を対象とした人権教育研修講座の対象を高等学校まで広げ、講座に参加した学校数の増加を目標とする。						進捗率	—				
共生ビジョンの政策分野		基本目標		方向	現状値 (R2)	目標値	参考値 (R1)		R2	R3	R4	R5	R6
4. 産業振興 (1) 企業間連携・誘致の推進	備考	企業立地件数(延べ)		増加 ↑	0件	12件	3件	実績	4件				
		圏域への企業立地件数の増加を目標とする。 (※令和2年より計算し、延べ12件の企業立地を目標とする。)						進捗率	33.3%				
共生ビジョンの政策分野		基本目標		方向	現状値	目標値	参考値 (R1)		R2	R3	R4	R5	R6
4. 産業振興 (2) 就労支援・雇用の促進	備考	障がい者実雇用率		増加 ↑	1.76%	2.30%	1.97%	実績	2.08%				
		圏域内の事業所において毎年度コンスタントに障がい者が雇用されることをめざし、法定雇用率の達成を目標とする。						進捗率	59.3%				
共生ビジョンの政策分野		基本目標		方向	現状値	目標値	参考値 (R1)		R2	R3	R4	R5	R6
4. 産業振興 (3) 地域資源を活用した地場産品の振興	備考	地場産品の情報発信		増加 ↑	0件	2件	0件	実績	0件				
		現在生産・製造されている地場産品の振興を図るため、圏域産品の情報発信を行う媒体の数の増加を目標とする。						進捗率	0.0%				
共生ビジョンの政策分野		基本目標		方向	現状値	目標値	参考値 (R1)		R2	R3	R4	R5	R6
5. 環境 (1) 環境の保全	備考	圏域内の不法投棄件数		減少 ↓	183件	100件	140件	実績	148件				
		圏域内で不法投棄された件数の抑制を目標とする。						進捗率	42.2%				
共生ビジョンの政策分野		基本目標		方向	現状値	目標値	参考値 (R1)		R2	R3	R4	R5	R6
6. 防災 (1) 広域防災体制の整備	備考	広域図上訓練の実施		維持 →	1回	1回	1回	実績	1回				
		圏域の災害対応に加えて、支援・受援を考慮した図上訓練の継続実施を目標とする。						進捗率	20.0%				

I
生活機能の強化に係る政策分野

II 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野	共生ビジョンの政策分野		基本目標		方向	現状値	目標値	R1		R2	R3	R4	R5	R6
	1. 地域公共交通 (1) 地域公共交通網の連携		圏域内でコミュニティ交通を利用した人数		増加 ↑	13人	100人	18人	実績	40人				
		備考	町域をまたぎ、コミュニティ交通の路線を利用した人数の増加を目標とする。						進捗率	31.0%				
	共生ビジョンの政策分野		基本目標		方向	現状値	目標値	R1		R2	R3	R4	R5	R6
	2. 交通インフラの整備 (1) 道路網の整備		圏域内の県管理道路の改良率		増加 ↑	71.06%	72.00%	71.13%	実績	71.88%				
		備考	安全安心に道路を使用するため、三重県公表値に基づく圏域内の県管理道路の改良率の増加を目標とする。						進捗率	87.2%				
	共生ビジョンの政策分野		基本目標		方向	現状値	目標値	R1		R2	R3	R4	R5	R6
	3. 地域の内外の住民との交流・移住促進 (1) 地域づくり団体の活性化		地域づくり団体交流団体数		増加 ↑	0団体	225団体	14団体	実績	2団体				
		備考	圏域市町が地域づくり交流を目的に開催または参加募集等を行う催しや、意見交換・調整会議への団体参加数の増加を目標とする。 (※令和2年より計算し、延べ225件団体の交流を目標とする。)						進捗率	0.9%				
	共生ビジョンの政策分野		基本目標		方向	現状値	目標値	R1		R2	R3	R4	R5	R6
3. 地域の内外の住民との交流・移住促進 (2) 移住・関係人口の増加 (移住促進)		移住者数		増加 ↑	21人	45人	41人	実績	56人					
	備考	圏域内市町の施策を利用し、県外から圏域に移住した者の数の増加を目標とする。						進捗率	145.8%					
共生ビジョンの政策分野		基本目標		方向	現状値	目標値	R1		R2	R3	R4	R5	R6	
3. 地域の内外の住民との交流・移住促進 (3) 交流人口の増加 (観光戦略の広域化)		観光レクリエーション入込客数		増加 ↑	3,856,502人	3,972,000人	3,974,467人	実績	2,627,031人					
	備考	圏域内の観光レクリエーション入込客数の圏域の合計客数の増加(3%)を目標とする。※入込客数が5,000人以下の施設もカウント						進捗率	-1.064%					
共生ビジョンの政策分野		基本目標		方向	現状値	目標値	R1		R2	R3	R4	R5	R6	
4. 地域情報の発信 (1) 地域情報の発信		交換番組・共同制作番組の放送時間		維持 →	707時間	710時間	1,196時間	実績	819時間					
	備考	圏域住民への地域情報を発信するため、交換/共同制作番組のCATVでの放送時間の維持を目標とする。(内容の充実を図っていく)						進捗率	3,733%					
III 化メに 係ト 野る能 政力 策の マ 分強 シ	共生ビジョンの政策分野		基本目標		方向	現状値	目標値	R1		R2	R3	R4	R5	R6
	1. 圏域内市町の職員等の交流 (1) 職員育成・交流の推進		職員交流研修への参加率		増加 ↑	81%	90%	90%	実績	—				
備考		客観的で幅広い視野を持ち、圏域全体をマネジメントできる能力の向上のため、職員交流研修会の参加率の増加を目標とする。(2年目のフィードバック研修を対象)						進捗率	—					

I. 生活機能の強化に係る政策分野

令和 3 年度

1. 医療

(1) 救急医療体制の推進

具体的な連携事業

事業名		一次救急医療体制事業						
連携市町		松阪市、多気町、明和町、大台町						
事業概要		休日及び夜間の松阪市休日夜間応急診療所の診療体制における医師・薬剤師の派遣調整、年末年始の在宅当番医師や医師年間待機等の事務等を公益社団法人松阪地区医師会等へ委託し、医療機関の診療時間外における一次救急診療体制を確保する。						
当年度事業の取り組み内容		①休日夜間応急診療所の運営、医師派遣調整等を松阪地区医師会に委託 ②休日夜間応急診療所の運営、薬剤師派遣調整等を松阪地区薬剤師会に委託 ③休日夜間応急診療所の診療を補完するための診療をいおうじ応急クリニックに委託 ④三重県救急医療情報センター運営費等を負担						
前年度事業の取り組み実績		①休日夜間応急診療所の運営、医師派遣調整等を松阪地区医師会に委託 ②休日夜間応急診療所の運営、薬剤師派遣調整等を松阪地区薬剤師会に委託 ③休日夜間応急診療所の診療を補完するための診療をいおうじ応急クリニックに委託 ④三重県救急医療情報センター運営費等を負担						
前年度事業の効果		休日及び夜間の松阪市休日夜間応急診療所の診療体制を確保するため医師・薬剤師の派遣調整、年末年始の在宅当番医師や医師年間待機等の調整、応急診療所の運営協力を松阪地区医師会、松阪地区薬剤師会へ委託し、休日及び夜間における一次救急の充実化を図り、いおうじ応急クリニック受診も含め5,442人が受診した。また、三重県救急医療情報システムに加入し救急医療の的確な情報を提供した。						
重要業績評価指標 (KPI)		指標	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和6年度)	進捗率		
方向	維持 →	休日夜間応急診療所の開設日数	365日	365日	365日	20%		
方向								
備考 (KPIについて)								
予算額 事業費 (千円)		R2	R3	R4	R5	R6	合計	
		松阪市	40,222	40,222	40,222	40,222	40,222	201,110
		多気町	0	0	0	0	0	0
		明和町	0	0	0	0	0	0
		大台町	0	0	0	0	0	0
		合計	40,222	40,222	40,222	40,222	40,222	201,110
決算額	合計	37,875千円						

I. 生活機能の強化に係る政策分野

令和 3 年度

1. 医療

(1) 救急医療体制の推進

具体的な連携事業

事業名		休日夜間応急診療所管理運営事業						
連携市町		松阪市、多気町、明和町、大台町						
事業概要		救急医療体制の充実を図ることを目的とし、初期救急施設として毎日の夜間及び日曜日・祝日・年末年始の昼間に松阪市休日夜間応急診療所を開設するための管理運営、救急医療の適正利用等に対する啓発を行う。						
当年度事業の取り組み内容		休日夜間応急診療所において一次救急医療を実施 365日（夜間365日、休日70日、深夜52日）						
前年度事業の取り組み実績		休日夜間応急診療所において一次救急医療を実施 365日（夜間365日、休日70日、深夜52日）						
前年度事業の効果		休日夜間応急診療所において一次救急医療を実施し、4,081人が受診した。						
重要業績評価指標（KPI）		指標	基準値 （平成30年度）	実績値 （令和2年度）	目標値 （令和6年度）	進捗率		
方向	維持 →	休日夜間応急診療所の開設日数	365日	365日	365日	20%		
方向								
備考 （KPIについて）								
予算額 事業費 （千円）		R2	R3	R4	R5	R6	合計	
		松阪市	111,170	111,170	111,170	111,170	111,170	555,850
		多気町	439	439	439	439	439	2,195
		明和町	586	586	586	586	586	2,930
		大台町	174	174	174	174	174	870
合計		112,369	112,369	112,369	112,369	112,369	561,845	
決算額	合計	97,988千円						

I. 生活機能の強化に係る政策分野

令和 3 年度

1. 医療

(1) 救急医療体制の推進

具体的な連携事業

事業名		病院群輪番制病院運営費補助金事業					
連携市町		松阪市、多気町、明和町、大台町					
事業概要		松阪市内の3総合病院（松阪市民病院、松阪中央総合病院、済生会松阪総合病院）が、休日及び夜間において共同連帯して輪番制方式により実施する二次救急病院の運営費補助を行う。					
当年度事業の取り組み内容		二次救急医療の実施に対し補助金を交付 松阪中央総合病院 155日（夜間 155日、休日 44日） 済生会松阪総合病院 127日（夜間 127日、休日 41日） 松阪市民病院 83日（夜間 83日、休日 38日） ※ 休日に土曜日も含む					
前年度事業の取り組み実績		二次救急医療の実施に対し補助金を交付 松阪中央総合病院 156日（夜間 156日、休日 42日） 済生会松阪総合病院 124日（夜間 124日、休日 37日） 松阪市民病院 85日（夜間 85日、休日 43日） ※ 休日に土曜日も含む					
前年度事業の効果		休日及び夜間の重傷病者に対応する二次救急医療体制を確立した。					
重要業績評価指標 (KPI)		指標	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和6年度)	進捗率	
方向	維持 →	輪番病院の受入日数	365日	365日	365日	20%	
方向							
備考 (KPIについて)							
予算額 事業費 (千円)		R2	R3	R4	R5	R6	合計
	松阪市	26,884	26,884	26,884	26,884	26,884	134,420
	多気町	2,386	2,386	2,386	2,386	2,386	11,930
	明和町	3,804	3,804	3,804	3,804	3,804	19,020
	大台町	1,521	1,521	1,521	1,521	1,521	7,605
	合計	34,595	34,595	34,595	34,595	34,595	172,975
決算額	合計	44,595千円					

I. 生活機能の強化に係る政策分野

令和 3 年度

1. 医療

(1) 救急医療体制の推進

具体的な連携事業

事業名		小児救急輪番制運営事業補助金事業					
連携市町		松阪市、多気町、明和町、大台町					
事業概要		休日及び夜間における小児救急医療の二次体制運営事業の実施に対して補助を行う。					
当年度事業の取り組み内容		休日及び夜間における小児救急医療の二次体制運営事業の実施に対して補助金を交付 松阪中央総合病院 365日（夜間 365日、休日 123日） ※ 休日に土曜日も含む					
前年度事業の取り組み実績		休日及び夜間における小児救急医療の二次体制運営事業の実施に対して補助金を交付 松阪中央総合病院 365日（夜間 365日、休日 122日） ※ 休日に土曜日も含む					
前年度事業の効果		当地区での小児科の入院診療及び専門治療を継続し、質の高い医療サービスを供給した。					
重要業績評価指標 (KPI)		指標	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和6年度)	進捗率	
方向	維持 →	小児救急病院の受入日数	365日	365日	365日	20%	
方向							
備考 (KPIについて)							
予算額 事業費 (千円)		R2	R3	R4	R5	R6	合計
	松阪市	11,862	11,862	11,862	11,862	11,862	59,310
	多気町	294	294	294	294	294	1,470
	明和町	469	469	469	469	469	2,345
	大台町	187	187	187	187	187	935
	合計	12,812	12,812	12,812	12,812	12,812	64,060
決算額	合計	12,812千円					

I. 生活機能の強化に係る政策分野

令和 3 年度

1. 医療

(2) 健康づくり事業の充実

具体的な連携事業

事業名		保健衛生業務推進事業						
連携市町		松阪市、多気町、明和町、大台町						
事業概要		圏域市町間の情報交換や連絡調整を図るための担当者会議を開催し、各種事業で事務内容等の統一が必要なものについて、関係機関と連絡調整を行う。また、保健衛生業務に従事する職員のための研修会を開催する。						
当年度事業の取り組み内容		①圏域の保健衛生関係業務担当者会議及び情報交換会の開催 ②圏域の保健衛生対策協議会研修会の開催 研修内容として、災害対応に関するものや生活習慣病（糖尿病重症化予防）に関する研修会を予定						
前年度事業の取り組み実績		圏域の保健衛生関係業務担当者会議及び情報交換会を開催し、感染症対策として新型コロナウイルス感染拡大防止のための対応や定期予防接種・母子保健事業に関することについて協議した。 また、圏域の保健衛生対策協議会研修会として JA三重厚生連 大台厚生病院 感染管理認定看護師を講師「正しい感染予防法と対策」を開催した。						
前年度事業の効果		コロナ禍で計画していた研修事業の一部が中止となったものもあったが、Webを活用して開催したものもあった。新しい方法を導入・体験できたことは、研修等各事業の目的に応じた今後の事業展開のあり方を検討することにつながった。						
重要業績評価指標 (KPI)		指標	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和6年度)	進捗率		
方向	維持 →	圏域市町の保健衛生業務担当者会議の開催数	2回	3回	3回以上	20%		
方向								
備考 (KPIについて)								
予算額 事業費 (千円)		R2	R3	R4	R5	R6	合計	
		松阪市	29	29	29	29	29	145
		多気町	17	17	17	17	17	85
		明和町	17	17	17	17	17	85
		大台町	16	16	16	16	16	80
		合計	79	79	79	79	79	395
決算額	合計	79千円						

I. 生活機能の強化に係る政策分野

令和 3 年度

2. 福祉

(1) 児童福祉（子育て支援）の充実

具体的な連携事業

事業名		病児・病後児保育運営委託事業						
連携市町		松阪市、多気町、明和町、大台町						
事業概要		<p>松阪市が平成19年5月1日より委託事業として実施している病児・病後児保育事業について、圏域住民が利用できるよう事業拡大を図り、圏域内で安心して子育てができる環境を整備し、児童の福祉向上を図る。</p> <p>平成30年度から委託施設を増やし、現在、松阪市内の小児科二か所で実施している。</p>						
当年度事業の取り組み内容		感染症予防対策を徹底し、利用者の受け入れ体制を整えるとともに、市民への周知を高めるよう啓発に努め、安全安心な運営を進めていく。						
前年度事業の取り組み実績		令和2年度より保育園において保育中に体調不良となった児童を、緊急対応できない保護者の要請を受けタクシーにて送迎し、併設医療機関で受診後、保護者の迎えまで保育をする、病児病後児の送迎事業の実施、及び利用時間の1時間延長。						
前年度事業の効果		保護者の子育てと就労の両立の支援が図れるとともに、医療機関による実施のため不測の際に迅速かつ適正な対応が図れる。						
重要業績評価指標 (KPI)		指標	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和6年度)	進捗率		
方向	維持 →	参加機関数	2施設	2施設	2施設	20%		
方向	増加 ↑	利用者数	487人	446人	700人	-19%		
備考 (KPIについて)		地域において感染症予防対策が浸透し、他の感染症の罹患率が低下し、病児・病後児保育の利用者の減少に至った一因と考える。						
予算額 事業費 (千円)		R2	R3	R4	R5	R6	合計	
		松阪市	27,463	27,461	27,459	27,457	27,455	137,295
		多気町	204	205	206	207	208	1,030
		明和町	206	207	208	209	210	1,040
		大台町	201	201	201	201	201	1,005
		合計	28,074	28,074	28,074	28,074	28,074	140,370
決算額	合計	28,074						

I. 生活機能の強化に係る政策分野

令和 3 年度

2. 福祉

(2) 高齢者福祉の充実

具体的な連携事業

事業名		「おかえりSOSネットワークまつさか」広域化事業（令和2年度から事業名称変更）						
連携市町		松阪市、多気町、明和町、大台町						
事業概要		認知症等による高齢者の行方不明時における緊急のメール配信（メールシステム）を圏域市町で共有実施し、広域的なネットワークを構築する。また、早期発見のため、事前登録者に配布する反射材シールも圏域市町で共通化する。						
当年度事業の取り組み内容		「おかえりSOSネットワークまつさか」への登録の周知を継続して行う。また、多気郡3町や関係機関と連携し、効果的な情報提供を行い、事業の啓発を継続するとともに、今後も、認知症メール配信協力者の拡大に努め、高齢者にやさしいまちづくり協定事業所などにもメール配信を行っていく。						
前年度事業の取り組み実績		高齢化が進展する中、認知症等により行方不明になる高齢者が後を絶たない。行方不明になる恐れのある認知症等の高齢者だけでなく、緊急メールを受信し行方不明者発見の協力者となりうる方双方に対し、「おかえりSOSネットワークまつさか」への登録促進に努めた。						
前年度事業の効果		「おかえりSOSネットワークまつさか」への登録促進により、認知症等の高齢者だけでなく緊急メールを受信できる登録者が増えることで、認知症等で行方不明者があった場合その情報を広域で共有することができ、早期発見と保護につながっている。						
重要業績評価指標（KPI）		指標	基準値 （平成30年度）	実績値 （令和2年度）	目標値 （令和6年度）	進捗率		
方向	増加 ↑	事前登録者数	294人	415人	550人	47%		
方向	増加 ↑	SOSメール配信登録件数	1,281件	1,308件	1,400件	23%		
備考 （KPIについて）								
予算額 事業費 （千円）		R2	R3	R4	R5	R6	合計	
		松阪市	540	528	528	528	528	2,652
		多気町	0	0	100	100	100	300
		明和町	0	0	100	100	100	300
		大台町	0	0	100	100	100	300
		合計	540	528	828	828	828	3,552
決算額	合計	534						

I. 生活機能の強化に係る政策分野

令和 3 年度

2. 福祉

(2) 高齢者福祉の充実

具体的な連携事業

事業名		松阪地域在宅医療・介護連携推進事業						
連携市町		松阪市、多気町、明和町、大台町						
事業概要		<p>少子高齢化の時代背景を受けて、医療依存度の高い人や、人生の最期を在宅で迎える人のために、在宅で医療や介護を受けながら療養するための整備が必要であることから、在宅医療介護連携推進事業（地域支援事業）の内、以下の5事業を松阪地区医師会に委託して行政と協働して実施する。</p> <p>1.在宅医療介護関係者のための相談支援、2.医療介護資源の把握、3.切れ目ない在宅医療介護の提供体制、4.医療介護関係者の情報共有支援、5.多職種勉強会等</p>						
当年度事業の取り組み内容		<p>1.在宅医療介護関係者のための相談支援 2.医療介護資源の把握(医療機関情報、介護事業所情報、各事業所マップの更新) 3.切れ目ない在宅医療介護の提供体制(救急医療情報シートの運用による効果、課題の検証) 4.医療介護関係者の情報共有支援(情報共有システム“すずの輪”の活用支援) 5.多職種勉強会(2回開催、オンラインあるいはハイブリッド形式)</p>						
前年度事業の取り組み実績		<p>1.在宅医療介護関係者のための相談支援(73件) 2.医療介護資源の把握(医療機関情報、介護事業所情報、各事業所マップの更新) 3.切れ目ない在宅医療介護の提供体制(「松阪地域 医療と介護の連携ハンドブック」の作成と関係者への配布) 4.医療介護関係者の情報共有支援(情報共有システム“すずの輪”の活用支援) 5.多職種勉強会(1回開催、オンラインにて約180名参加)</p>						
前年度事業の効果		<p>相談支援、資源情報の把握、情報共有支援、多職種勉強会の開催により、医療や介護の専門職の資質向上や業務の効率化がはかられ、在宅療養を必要とする人が住み慣れた地域で生活を継続できる可能性を高めている(在宅看取り率の上昇)。 また、松阪市地域包括ケア推進会議での検討をきっかけに、今年度より「救急医療情報シート」の運用が広域で開始される運びとなった。</p>						
重要業績評価指標 (KPI)		指標	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和6年度)	進捗率		
方向	増加 ↑	情報共有システムの使用登録者数	381人	657人	600人	126%		
方向	維持 →	多職種勉強会の参加者満足度	93%	97%	95%	20%		
備考 (KPIについて)								
予算額 事業費 (千円)		R2	R3	R4	R5	R6	合計	
		松阪市	16,849	16,849	16,849	16,849	16,849	84,245
		多気町	1,682	1,682	1,682	1,682	1,682	8,410
		明和町	2,381	2,381	2,381	2,381	2,381	11,905
		大台町	1,349	1,349	1,349	1,349	1,349	6,745
		合計	22,261	22,261	22,261	22,261	22,261	111,305
決算額	合計	-						

I. 生活機能の強化に係る政策分野

令和 3 年度

2. 福祉

(2) 高齢者福祉の充実

具体的な連携事業

事業名	介護認定審査会運営事業						
連携市町	松阪市、多気町、明和町、大台町						
事業概要	介護保険法に定める要支援・要介護認定の審査、判定の公平性及び効率性を確保するために、圏域住民を対象として介護認定審査会を実施する。						
当年度事業の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> 松阪市介護認定審査会を93日、325回開催し、12,592件（見込み）の審査判定を行う。 1回の審査会は5名の医療、保健、福祉の専門家で行う。 						
前年度事業の取り組み実績	松阪市介護認定調査会を78日、273回開催し、8,451件に審査を行い、却下と再調査を除く、8,370件の二次判定を行った。 [松阪市 6,426件、多気町616件、明和町785件、大台町543件] ・1回の審査会は5名の医療、保健、福祉の専門家で行い、審査会出席委員 延1,321人						
前年度事業の効果	圏域住民を対象として要介護認定審査会を効率的に実施することにより、公平公正に平準化して審査・判定され、適正な介護保険サービスにつなげることができた。						
重要業績評価指標 (KPI)	指標	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和6年度)	進捗率		
方向	増加 ↑	審査件数	10,142件	8,451件	12,426件	-74%	
方向							
備考 (KPIについて)	法改正に伴い、要介護認定に係る有効期間の見直しがあり、平成29年4月1日から更新申請の方で要支援の方は、12ヶ月から24ヶ月に、平成30年4月1日から更新申請の方で要介護の方は、24ヶ月から36ヶ月に延長された。このことにより、令和2年度は、更新の申請件数が減少したため。						
予算額 事業費 (千円)		R2	R3	R4	R5	R6	合計
	松阪市	51,303	56,657	56,657	56,657	56,657	277,931
	多気町	4,815	5,081	5,081	5,081	5,081	25,139
	明和町	6,406	6,841	6,841	6,841	6,841	33,770
	大台町	4,069	4,744	4,744	4,744	4,744	23,045
	合計	66,593	73,323	73,323	73,323	73,323	359,885
決算額	合計	63,171					

I. 生活機能の強化に係る政策分野

令和 3 年度

3. 教育

(1) 生涯学習活動・人権教育の推進

具体的な連携事業

事業名		人権推進事業					
連携市町		松阪市、多気町、明和町、大台町					
事業概要		様々な人権課題に対して正しい知識を身につけ、課題を解決する力を養うため、圏域市町が連携して研修会等を開催するとともに、圏域内のネットワークを活用して、人権教育に関する情報の共有化を図る。					
当年度事業の取り組み内容		人権意識の高揚を図るため、市内及び近隣の3町の教育・保育関係者等を対象に人権教育研修講座を4講座開催する。新型コロナウイルス感染症対策のため、参加人数を制限して行うが、予定人数よりも多い申し込みがあった場合も、オンライン視聴できるように対応予定である。					
前年度事業の取り組み実績		新型コロナウイルス感染症の拡大により、予定していた人権教育の研修講座を開催することができなかった。(中止した)					
前年度事業の効果		上記の理由により、効果を測定することができなかった。					
重要業績評価指標 (KPI)		指 標	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和6年度)	進捗率	
方向	増加 ↑	人権教育研修講座参加者の満足度	92%	—	95%	#VALUE!	
方向							
備 考 (KPIについて)							
予算額 事業費 (千円)		R2	R3	R4	R5	R6	合 計
	松阪市	152	152	152	152	152	760
	多気町	0	0	0	0	0	0
	明和町	0	0	0	0	0	0
	大台町	0	0	0	0	0	0
	合 計	152	152	152	152	152	760
決算額	合 計	0					

I. 生活機能の強化に係る政策分野

令和 3 年度

4. 産業振興

(1) 企業間連携・誘致の推進

具体的な連携事業

事業名		松阪地域製造業者交流セミナー開催事業					
連携市町		松阪市、多気町、明和町、大台町					
事業概要		圏域および周辺の企業経営者等を対象に松阪市内においてセミナーを開催し、人材育成や企業間のビジネスマッチングに繋げる。					
当年度事業の取り組み内容		新型コロナウイルス感染の状況を見極め、実施内容を検討する。					
前年度事業の取り組み実績		松阪地域製造業者交流セミナー（日時：令和3年2月5日 場所：華王殿 参加者：66名 内訳：来場10名、ウェブ56名） ウェブセミナーを行い、リモート中心での参加となった。セミナー後に行う、交流会は実施せず。					
前年度事業の効果		松阪地域の企業が、Webセミナーを通じてコロナ禍における新たな取引への進展と新規事業の創造、販路拡大を図ることにより、地域産業の活性化に寄与しました。					
重要業績評価指標 (KPI)		指標	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和6年度)	進捗率	
方向	増加 ↑	来場者数	65人	66人	70人	20%	
方向							
備考 (KPIについて)							
予算額 事業費 (千円)		R2	R3	R4	R5	R6	合計
	松阪市	320	320	320	320	320	1,600
	多気町	127	127	127	127	127	635
	明和町	77	77	77	77	77	385
	大台町	58	58	58	58	58	290
	合計	582	582	582	582	582	2,910
決算額	合計	320					

I. 生活機能の強化に係る政策分野

令和 3 年度

4. 産業振興

(1) 企業間連携・誘致の推進

具体的な連携事業

事業名		産業経済人交流事業						
連携市町		松阪市、多気町、明和町、大台町						
事業概要		首都圏、関西圏及び中京圏の企業関係者等を対象に交流会を開催し、本圏域への企業誘致に取り組む。						
当年度事業の取り組み内容		新型コロナウイルス感染の状況を見極め、実施の可否を検討する。現状では未定。						
前年度事業の取り組み実績		新型コロナウイルス感染拡大により実施せず。						
前年度事業の効果		上記参照						
重要業績評価指標 (KPI)		指標	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和6年度)	進捗率		
方向	増加 ↑	参加者満足度	80%	-	90%以上	—		
方向	維持 →	開催回数	3回	-	3回	—		
備考 (KPIについて)								
予算額 事業費 (千円)		R2	R3	R4	R5	R6	合計	
		松阪市	3,878	3,878	3,878	3,878	3,878	19,390
		多気町	0	0	0	0	0	0
		明和町	0	0	0	0	0	0
		大台町	0	0	0	0	0	0
		合計	3,878	3,878	3,878	3,878	3,878	19,390
決算額	合計	409						

I. 生活機能の強化に係る政策分野

令和 3 年度

4. 産業振興

(2) 就労支援・雇用の促進

具体的な連携事業

事業名		障がい者雇用促進事業						
連携市町		松阪市、多気町、明和町、大台町						
事業概要		圏域内の事業所及び住民に対して障がい者雇用の気運を醸成するとともに、障がい者の職業的自立を促進するため、ハローワーク松阪などの関係機関及び団体と連携の上、障がい者就職面接会を開催するなど、障がい者雇用を促進するための事業を展開する。						
当年度事業の取り組み内容		ハローワーク松阪・松阪地域雇用対策協議会との共催で、障がい者の方々と事業主が一堂に会して面接できる機会を設け就職支援を図るとともに、社会の関心と障がい者雇用への理解を深めるために、「松阪地域障がい者就職面接会」を開催する。						
前年度事業の取り組み実績		松阪地域障がい者就職面接会（令和2年10月15日開催：華王殿） 参加事業者数15社、求人数25人、参加求職者34人、採用者3人						
前年度事業の効果		新型コロナウイルス感染症拡大のため規模を縮小しての開催となったが、その中でも3名の方が採用され、社会の関心と障がい者雇用への理解を深めることができた。 毎年継続して事業を取り組んでいくことで、障がい者雇用における社会の理解と関心を高めていくとともに、さらなる障がい者雇用の促進に繋がっていく。						
重要業績評価指標 (KPI)		指標	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和6年度)	進捗率		
方向	維持 →	障がい者就職面接会の開催回数(年間)	1回	1回	1回以上	20%		
方向	増加 ↑	上記面接会での障がい者就職者数の増加	0人	15人(延べ)	60人(延べ)	25%		
備考 (KPIについて)								
予算額 事業費 (千円)		R2	R3	R4	R5	R6	合計	
		松阪市	820	820	820	820	820	4,100
		多気町	50	50	50	50	50	250
		明和町	50	50	50	50	50	250
		大台町	50	50	50	50	50	250
		合計	970	970	970	970	970	4,850
決算額	合計	970						

I. 生活機能の強化に係る政策分野

令和 3 年度

4. 産業振興

(3) 地域資源を活用した地場産品の振興

具体的な連携事業

事業名		地場産品振興事業					
連携市町		松阪市、多気町、明和町、大台町					
事業概要		圏域内の観光案内や物産販売等を目的とする拠点施設において、農産物加工品等の販売やPRを推進するとともに、圏域内のイベント会場での共同販売、圏域内の関係団体との交流などについて、圏域全体で連携して取り組む。					
当年度事業の取り組み内容		集客イベントの開催が困難な状況であるため、「まつさか食のまちアドバイザー」のレシピ等の発信により地場産品のPR及び消費の拡大を図る					
前年度事業の取り組み実績		みえ松阪マラソンをはじめイベント中止に伴い、共同物販の機会を確保することができなかった					
前年度事業の効果		コロナ禍の消費傾向は自宅でのオンラインを活用したものが主流となったことから、地場産品の振興においては、ふるさと納税を活用した特産品PRにより全国に商品を発送し認知度を上げることができた					
重要業績評価指標 (KPI)		指標	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和6年度)	進捗率	
方向	増加 ↑	地場産品の情報発信件数	0品目	0品目	30品目	0%	
方向							
備考 (KPIについて)							
予算額 事業費 (千円)		R2	R3	R4	R5	R6	合計
	松阪市	0	0	0	0	0	0
	多気町	0	0	0	0	0	0
	明和町	0	0	0	0	0	0
	大台町	0	0	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0	0	0
決算額	合計	0					

I. 生活機能の強化に係る政策分野

令和 3 年度

5. 環境

(1) 環境の保全

具体的な連携事業

事業名		不法投棄防止監視パトロール事業						
連携市町		松阪市、多気町、明和町、大台町						
事業概要		圏域市町で実施している不法投棄防止監視パトロール業務の連携を図り、地域住民等の協力を得て不法投棄防止啓発を推進する。また、関係機関と連携し、不法投棄事案に対応する。						
当年度事業の取り組み内容		<ul style="list-style-type: none"> 各市町の広報誌に、不法投棄防止の啓発文を掲載 各市町のホームページに年間を通じて啓発チラシを掲載 不法投棄防止パトロールを実施し、境界付近のパトロールにより圏域の防止強化を図る 不法投棄ゴミの回収を行う 						
前年度事業の取り組み実績		<ul style="list-style-type: none"> 各市町の広報誌に、不法投棄防止の啓発文を掲載した。 各市町のホームページに年間を通じて啓発チラシを掲載した。 不法投棄防止パトロールを実施した。さらに、境界付近のパトロールを追加した 不法投棄ゴミの回収をした。 						
前年度事業の効果		各市町の広報誌を利用して、圏域住民に広く啓発を行うことで、不法投棄に対する意識向上が図られた。また、境界付近のパトロールを追加したことにより、圏域において重要地点の不法投棄防止の取り組みができた						
重要業績評価指標 (KPI)		指標	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和6年度)	進捗率		
方向	維持 →	各市町が市町の境界付近の不法投棄パトロール	0回	5回	3回以上	20%		
方向								
備考 (KPIについて)		<ul style="list-style-type: none"> 目標値：各市町目標値3回以上 実績値：松阪市 3回、多気町 4回、明和町 5回、大台町 8回、計20回 平均5回 						
予算額 事業費 (千円)		R2	R3	R4	R5	R6	合計	
		松阪市	2,414	2,414	2,414	2,414	2,414	12,070
		多気町	305	305	305	305	305	1,525
		明和町	358	358	358	358	358	1,790
		大台町	0	0	0	0	0	0
		合計	3,077	3,077	3,077	3,077	3,077	15,385
決算額	合計	1,713						

I. 生活機能の強化に係る政策分野

令和 3 年度

6. 防災

(1) 広域防災体制の整備

具体的な連携事業

事業名		広域防災体制整備事業					
連携市町		松阪市、多気町、明和町、大台町					
事業概要		大規模災害に備え、相互応援体制を確立するとともに、広域的な避難体制の整備に取り組む。また、災害時における正確かつ迅速な情報共有及び提供の体制整備に取り組む。					
当年度事業の取り組み内容		新型コロナウイルス感染症対策として、ホテル等を活用した避難所について協議していきたい。					
前年度事業の取り組み実績		会議は2回実施した。各市町の防災事業について情報交換。新型コロナウイルス対策についての意見交換等を実施。 松阪地域総合防災事務所と合同で図上訓練を実施（令和3年3月5日）					
前年度事業の効果		図上訓練・通信訓練を実施し、各市町間において情報伝達方法を確認できた。 また、会議の開催は新型コロナウイルス感染予防の観点から減少したものの、災害対応で喫緊の課題である避難所の感染予防対策などについて、意見交換・情報共有ができた。					
重要業績評価指標 (KPI)		指標	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和6年度)	進捗率	
方向	増加 ↑	関係市町による調整会議開催回数	3回	2回	5回	-50%	
方向	増加 ↑	関係市町による通信訓練回数	1回	1回	2回	0%	
備考 (KPIについて)		新型コロナウイルス感染予防対策のため、会議回数が減少した。					
予算額 事業費 (千円)		R2	R3	R4	R5	R6	合計
	松阪市	0	0	0	0	0	0
	多気町	0	0	0	0	0	0
	明和町	0	0	0	0	0	0
	大台町	0	0	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0	0	0
決算額	合計	0					

II. 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

令和 3 年度

1. 地域公共交通

(1) 地域公共交通網の連携

具体的な連携事業

事業名		地域公共交通網形成促進事業					
連携市町		松阪市、多気町、明和町、大台町					
事業概要		近隣市町と連携して、公共交通の連結や乗り入れにより公共交通の利便性を高める。また、地域間幹線バスの利便性向上施策を実施することなど、圏域内の移動手段の維持に努める取組を行う。					
当年度事業の取り組み内容		松阪市と大台町を結ぶ、三重交通大杉線、松阪熊野線の利用促進。 多気町の商業リゾート施設「VISON」のオープンに合わせ、停留所を追加する。 通学・通勤時間帯を除き、多気町方面へ向かう地域間幹線バスの運行時刻の間隔を一定にする。 利用者数が少ない地域間幹線路線の廃止、縮小を防ぐために、経費の一部を負担する。					
前年度事業の取り組み実績		公共交通の利便性向上を目的に、松阪市域で地域間幹線と連結している多気町の乗合型デマンド交通「でん多」の運行日を平日から土、日曜日を追加した。 利用者数が少ない地域間幹線路線の廃止、縮小を食い止めるために、経費の一部を負担した。					
前年度事業の効果		新型コロナウイルス感染症の影響を受け、路線バス等の利用者数が30%減少するなか、松阪市域における「でん多」の利用者数が伸びた。					
重要業績評価指標 (KPI)		指標	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和6年度)	進捗率	
方向	増加 ↑	各市町外にある停留所数	4カ所	4カ所	5カ所以上	0%	
方向	増加 ↑	各市町外での連結数	1	1	2以上	0%	
備考 (KPIについて)		当初、黒部・東地区コミュニティバスを今後、イオン明和へ乗り入れていくことを想定していたが、令和2年度、沿線地域住民の意向もあり明和町への乗り入れが一旦保留されることになった。					
予算額 事業費 (千円)		R2	R3	R4	R5	R6	合計
	松阪市	9,360	9,360	9,360	9,360	9,360	46,800
	多気町	44,625	44,625	44,625	44,625	44,625	223,125
	明和町	0	0	0	0	0	0
	大台町	50,065	50,065	50,065	50,065	50,065	250,325
	合計	104,050	104,050	104,050	104,050	104,050	520,250
決算額	合計	91,842					

Ⅱ. 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

令和 3 年度

2. 交通インフラの整備

(2) 道路網の整備

具体的な連携事業

事業名		道路網整備促進事業					
連携市町		松阪市、多気町、明和町、大台町					
事業概要		物流の円滑化、圏域住民の利便性の向上などを図るため、国土交通省、三重県など関係機関が実施する道路整備事業について、圏域市町が連携し、広域的な視点で整備促進に関する取組を行う。					
当年度事業の取り組み内容		1.国土交通省、三重県等への道路整備促進に向けた要望活動 ①三重県南北縦貫道路（国道422号） ②国道368号 ③一般国道166号					
前年度事業の取り組み実績		1.国土交通省、三重県等への道路整備促進に向けた要望活動 ①三重県南北縦貫道路（国道422号） ②国道368号 ③一般国道166号					
前年度事業の効果		要望活動を実施することにより、道路網の整備が推進され、圏域の県管理道路の改良率が、71.13%から71.88%まで上昇し交通環境の改善が図られた。					
重要業績評価指標（KPI）		指標	基準値 （平成30年度）	実績値 （令和2年度）	目標値 （令和6年度）	進捗率	
方向	増加 ↑	県管理道路の整備に関する要望活動回数	5回	5回	6回	0%	
方向							
備考 （KPIについて）							
予算額 事業費 （千円）		R2	R3	R4	R5	R6	合計
	松阪市	0	0	0	0	0	0
	多気町	0	0	0	0	0	0
	明和町	0	0	0	0	0	0
	大台町	0	0	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0	0	0
決算額	合計	0					

Ⅱ. 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

令和 3 年度

3. 地域内外の住民との交流・移住促進

(1) 地域づくり団体の活性化

具体的な連携事業

事業名		地域づくり団体サポート事業						
連携市町		松阪市、多気町、明和町、大台町						
事業概要		圏域市町の地域づくりに取り組む団体でネットワークを構築し、互いに交流を図り、情報共有・情報発信を行い、「圏域内の地域を元気に」をスローガンとして、交流会等を開催する。						
当年度事業の取り組み内容		コロナ禍で集まれるかたちを模索しながら圏域市町の取り組みを学べる機会を計画していく。						
前年度事業の取り組み実績		新型コロナウイルス感染防止から交流拠点となる市民活動センターの活動自粛期間等もあり、圏域市町の地域づくりに取り組む団体の交流会等を開催することが難しかった。						
前年度事業の効果		団体交流は難しかったが圏域担当者が集い、圏域市町の地域づくりに取り組む団体の活動状況や支援策、課題等を話し合った。互いに情報共有することで課題解決につながり、団体交流にも前向きな意見があった。						
重要業績評価指標 (KPI)		指標	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和6年度)	進捗率		
方向	増加 ↑	圏域市町の地域づくり団体の交流回数	0回	0回	10回以上	0%		
方向	増加 ↑	圏域市町での意見交換・調整会議の開催数	0回	1回	10回以上	10%		
備考 (KPIについて)								
予算額 事業費 (千円)		R2	R3	R4	R5	R6	合計	
		松阪市	1,569	1,569	1,569	1,569	1,569	7,845
		多気町	0	0	0	0	0	0
		明和町	0	0	0	0	0	0
		大台町	0	0	0	0	0	0
		合計	1,569	1,569	1,569	1,569	1,569	7,845
決算額	合計	1,569						

Ⅱ. 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

令和 3 年度

3. 地域内外の住民との交流・移住促進

(2) 移住・関係人口の増加（移住促進）

具体的な連携事業

事業名		移住促進事業					
連携市町		松阪市、多気町、明和町、大台町					
事業概要		移住促進に関する取組みを圏域市町で連携し、互いに情報共有及び情報発信等を行う。また、関東圏、中京圏、関西圏の子育て世代を対象に交流会を共同で実施する等、関係人口の増加を図るとともに、当圏域への移住促進に取り組む。					
当年度事業の取組み内容		オンラインなどを積極的に活用し、各種移住支援イベントや空家バンク事業等様々な移住施策を実施する。また圏域市町で連携し、より移住希望者に選ばれる地域づくりに取り組む。					
前年度事業の取組み実績		新型コロナウイルスの影響により中止になったイベント等もあったが、オンラインによる移住相談会やSNSを活用した地域PRや移住希望者との交流など新しい取組みも出来た。					
前年度事業の効果		テレワークの普及などで地方での暮らしが改めて注目されたことにより、全国的に移住に関する問い合わせが多い年であった。現地案内や直接面談が出来なかった一方で、オンラインを活用した移住案内など様々な試みで新たな層へのアプローチが可能となった。					
重要業績評価指標 (KPI)		指標	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和6年度)	進捗率	
方向	維持 →	情報交換回数	0回/年	1回/年	2回/年	50%	
方向	維持 →	移住イベント等連携回数	0回/年	0回/年	3回/年	0%	
備考 (KPIについて)							
予算額 事業費 (千円)		R2	R3	R4	R5	R6	合計
	松阪市	5,842	5,842	5,842	5,842	5,842	29,210
	多気町	2,552	2,552	2,552	2,552	2,552	12,760
	明和町	200	200	400	400	400	1,600
	大台町	1,121	1,121	1,121	1,121	1,121	5,605
	合計	9,715	9,715	9,915	9,915	9,915	49,175
決算額	合計	4,654					

II. 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

令和 3 年度

3. 地域内外の住民との交流・移住促進

(3) 交流人口の増加（観光戦略の広域化）

具体的な連携事業

事業名		圏域観光連携事業					
連携市町		松阪市、多気町、明和町、大台町					
事業概要		松阪市・多気町・明和町・大台町の行政、観光協会、経済団体の14団体が、松阪・多気・明和・大台圏域観光連携事業推進協議会を組織し、観光情報の発信、プロモーション、研修等の事業に連携し取り組む。					
当年度事業の取り組み内容		(1) 圏域観光情報の発信、及び、圏域への誘客 ・独自観光情報誌「るるぶ松阪多気明和大台」のリニューアル発行 (2) 観光振興イベントの連携 ・都市圏における観光PRの連携開催や各種イベントへの連携した取り組みの実施 (3) 研修の実施 ・「Googleマップ対策&Googleマイビジネス活用セミナー」を事業者向けに開催					
前年度事業の取り組み実績		(1) 圏域観光情報の発信、及び、圏域への誘客 ・独自観光情報誌「るるぶ松阪多気明和大台」の増刷配布。実績：50,000部 ・JTBパブリッシング発行「るるぶ伊勢志摩'22」（13万部）への圏域誘客広告の掲載 (2) 研修の実施 ・「Googleマップ対策&Googleマイビジネス活用セミナー」を協議会会員向けに全2回開催					
前年度事業の効果		13万部発行の「るるぶ伊勢志摩'22」に4ページの圏域観光広告の掲載と独自観光情報誌「るるぶ松阪多気明和大台」の配布により「伊勢志摩プラスワン」として圏域の魅力を広く発信することができた。また、研修の実施により、Googleの提供するツールの活用方法だけでなく、店舗や施設の情報管理の重要性について理解を深めることができた。					
重要業績評価指標 (KPI)		指 標	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和6年度)	進捗率	
方向	増加 ↑	独自観光情報誌の発行部数	累計0部	累計130,000部	累計200,000部	65%	
方向							
備 考 (KPIについて)							
予算額 事業費 (千円)		R2	R3	R4	R5	R6	合 計
	松阪市	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	10,500
	多気町	700	700	700	700	700	3,500
	明和町	700	700	700	700	700	3,500
	大台町	700	700	700	700	700	3,500
	合 計	4,200	4,200	4,200	4,200	4,200	21,000
決算額	合 計	4,200					

Ⅱ. 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

令和 3 年度

4. 地域情報の発信

(1) 地域情報の発信

具体的な連携事業

事業名		行政情報番組放映事業					
連携市町		松阪市、多気町、明和町、大台町					
事業概要		圏域市町が独自に制作した暮らし・観光・歴史などの様々な分野における番組を、各行政チャンネルで放送する。					
当年度事業の取り組み内容		各市町で制作した番組を提供し、各行政チャンネルで放送する。					
前年度事業の取り組み実績		各市町で制作した番組を提供し、各行政チャンネルで放送した。合計28本交換、819h放送した。					
前年度事業の効果		観光資源などそれぞれの地域の特徴を生かした番組を放送し、各地域の魅力を伝えた。圏域住民の情報共有と情報交流の推進につなげることができた。					
重要業績評価指標 (KPI)		指 標	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和6年度)	進捗率	
方向	増加 ↑	交換番組本数	25本	28本	30本	60%	
方向							
備 考 (KPIについて)							
予算額 事業費 (千円)		R2	R3	R4	R5	R6	合 計
	松阪市	2,904	2,904	2,904	2,904	2,904	14,520
	多気町	1,056	1,056	1,056	1,056	1,056	5,280
	明和町	1,265	1,265	1,265	1,265	1,265	6,325
	大台町	300	300	300	300	300	1,500
	合 計	5,525	5,525	5,525	5,525	5,525	27,625
決算額	合 計	4,161					

Ⅱ. 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

令和 3 年度

4. 地域情報の発信

(1) 地域情報の発信

具体的な連携事業

事業名		行政情報番組共同制作事業					
連携市町		松阪市、多気町、明和町、大台町					
事業概要		圏域市町で共有するテーマに基づいて、番組を共同制作し放送する。					
当年度事業の取り組み内容		令和3年度のテーマは、今後協議し、決定していく。 以前からの取り組みの継続として、美し国三重市町対抗駅伝の収録を共同で行っていく予定。					
前年度事業の取り組み実績		令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、集まったの会議等ができず、番組の共同制作ができなかった。また、以前からの継続事業である美し国三重市町対抗駅伝は、大会が中止されたことにより事業に取り組むことができなかった。					
前年度事業の効果		上記の理由により、効果を得ることができなかった。					
重要業績評価指標 (KPI)		指 標	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和6年度)	進捗率	
方向	維持 →	共同制作番組本数	2本	0本	1本	0%	
方向							
備 考 (KPIについて)							
予算額 事業費 (千円)		R2	R3	R4	R5	R6	合 計
	松阪市	10	10	10	10	10	50
	多気町	9	9	9	9	9	45
	明和町	20	20	20	20	20	100
	大台町	9	9	9	9	9	45
	合 計	48	48	48	48	48	240
決算額	合 計	0					

Ⅲ. 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

令和 3 年度

1. 圏域内市町の職員等の交流

(1) 職員育成・交流の推進

具体的な連携事業

事業名		職員合同研修事業						
連携市町		松阪市、多気町、明和町、大台町						
事業概要		圏域市町において実施している各種職員研修について、職員に参加の機会を提供し、合同で職員研修を実施する。						
当年度事業の取り組み内容		前年度（令和2年度）採用職員フォロー研修 令和3年10月頃実施予定						
前年度事業の取り組み実績		前年度（平成31年度）採用職員フォロー研修 令和2年10月9日実施 参加者：38名（松阪市）						
前年度事業の効果		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、規模を縮小して研修を行ったため、各町からの研修参加を見合わせた。						
重要業績評価指標（KPI）		指 標	基準値 （平成30年度）	実績値 （令和2年度）	目標値 （令和6年度）	進捗率		
方向	維持 →	職員研修開催回数	1回	1回	1回	20%		
方向	維持 →	研修における職員の理解度	94%	100%	95%	20%		
備 考 （KPIについて）								
予算額 事業費 （千円）		R2	R3	R4	R5	R6	合 計	
		松阪市	259	259	259	259	259	1,295
		多気町	0	0	0	0	0	0
		明和町	0	0	0	0	0	0
		大台町	0	0	0	0	0	0
		合 計	259	259	259	259	259	1,295
決算額	合 計	220						